

報道関係者 各位

**「景観」を学び、郷土愛を育む景観出前授業を実施します！**

県では、令和4年度から小学生を対象に「景観出前授業」を実施しています。子供たちに「景観」を学ぶ機会をつくり、地域の眺望景観やまちなみ景観、それらの保全活動をされている方の取組みを学んでもらうことで、景観地域づくりに関心を持ち、郷土愛を育み、ふるさとの景観を守り育てる行動ができるような人づくりを目指します。

このたび、今年度末を以て休校となる南陽市立荻小学校と、統合先の南陽市立宮内小学校の共同で、下記のとおり景観出前授業を実施しますので、取材等にご協力くださるようお願いいたします。

記

**1 実施対象**

南陽市立宮内小学校・荻小学校 6年生（所在地：南陽市宮内3415番地）

**2 日時**

令和5年6月6日（火）午前8時55分から11時50分まで（3時間）

**3 内容**

（1）座学 『やまがたの景観』（午前8時55分から9時40分まで）

景観の概要、県や南陽市の取組み、地域の取組み等を学びます。

（2）校外学習（午前9時50分から11時50分まで）

- ・「やまがた景観物語」ビューポイントNo.86 熊野大社参道の見学  
（南陽市建設課より整備について説明・案内）
- ・くぐり滝の見学（南陽市観光協会より説明・案内）

**4 その他**

取材いただける場合は、6月5日（月）まで、下記の問い合わせ先にご連絡下さい。



<https://keikan.pref.yamagata.jp>



**【問い合わせ先】**

県土整備部 県土利用政策課 高橋  
電話 023-630-2578

[ 報道監 ] 県土整備部次長 森谷